

大分県外科医会第 248 回例会

日時：令和 4 年 12 月 17 日(土) 14:30~17:40

会場：大分県医師会館

- | | | |
|--------------|-----------|-------|
| [1] 当番施設代表挨拶 | 大分赤十字病院 | 福澤 謙吾 |
| [2] 会長挨拶 | 大分県外科医会会長 | 杉尾 賢二 |
| [3] 一般演題 | | |

I. 呼吸器・乳腺外科 座長：水内 寛（大分赤十字病院 呼吸器外科）【14：40~14：56】

(1) 心嚢内右肺全摘を行った腺様嚢胞癌の 1 例

大分大学 呼吸器・乳腺外科

辛島 高志、安部 美幸、内匠 陽平、橋本 崇史、宮脇 美千代、小副川 敦、杉尾 賢二

(2) 乳腺線維腺腫内に発生した浸潤性乳管癌の一例

大分県立病院 外科

岩本 香里、吉田 百合絵、増田 隆伸、増野 浩二郎、前田 哲哉、井口 詔一、堤 智崇、高山 洋臣、安田 一弘、寺師 貴啓、池部 正彦、板東 登志雄、宇都宮 徹

II. 消化器外科(1) 座長：岩城 堅太郎（大分赤十字 外科）【14：57~15：13】

(3) 殺細胞性抗腫瘍薬が食道扁平上皮癌の腫瘍微小環境に与える影響の検討

九州大学別府病院 外科

廣瀬 皓介、細田 清孝、安東 由貴、久松 雄一、戸島 剛男、米村 祐輔、増田 隆明、三森 功士

(4) 縦隔鏡下食道亜全摘術を施行した食道 GIST の 1 例

1. 大分大学医学部 消化器・小児外科、2. 大分大学医学部 先端がん毛髪医療開発講座

3. 大分大学医学部 総合外科・地域連携学

船木 康介（専攻医）¹、藤島 紀¹、柴田 智隆¹、小川 雄大¹、圓福 真一郎¹、河野 洋平^{1,2}、赤木 智徳¹、二宮 繁生¹、上田 貴威³、白下 英史¹、衛藤 剛¹、白石 憲男³、猪股 雅史¹

III. 消化器外科(2) 座長：圓福 真一郎（大分大学 消化器・小児外科）【15：14~15：30】

(5) 術前化学療法が奏功し、根治切除し得た、AFP 産生胃癌の一例

鶴見病院 消化器外科

横山 直樹、堀尾 俊介、野口 琢矢、柴田 浩平

(6) 腹腔鏡下胃切除後の Petersen's hernia の 2 例

大分岡病院 消化器センター 外科

猪股 直高（研修医）、薮 由貴、長澤 由依子、渡邊 公紀、佐藤 博、荒巻 政憲

IV. 消化器外科(3) 座長：吉田 大輔（別府医療センター 外科）【15：31~15：55】

(7) 穿孔部を同定出来ず治療に難渋した大腸憩室穿孔の 1 例

新別府病院 外科

原 貴生、松田 佳恵、田島 正晃、菊池 暢之

(8) 左上腹部に巨大後腹膜膿瘍を形成した穿孔性虫垂炎の一例

国東市民病院 外科

三吉野 航、廣石 和章、田原 光一郎

(9) 横行結腸間膜ヘルニアの1例

中津市民病院 外科

宗村 岳人、内田 博喜、田中 悠一郎、石田 俊介、溝田 和弘、野田 大樹、梅田 健二、
永松 敏子、江頭 明典、福山 康朗、折田 博之、是永 大輔

V. 消化器外科(4) 座長：高山 洋臣（大分県立病院 外科）【15：56～16：20】

(10) 経皮的ドレナージ後に腹腔鏡下肝嚢胞開窓術を施行した感染性肝嚢胞の1例

大分中村病院 外科

前田 知香、錦 耕平、麓 祥一、佐々木 淳

(11) 腹壁癒痕ヘルニア修復後のメッシュを温存し腹腔鏡下肝切除を施行し得た1例

1. 大分医療センター 外科、2. 大分医療センター 呼吸器外科

藤川 乱麻¹、橋本 直隆¹、笠木 勇太¹、一万田 充洋¹、高祖 英典²、矢田 一宏¹、梶島章¹

(12) 腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術のラーニングカーブ

大分赤十字病院 外科

多田 和裕、三田 純也、中村 駿、高橋 純一、坂田 一仁、水内 寛、大場 太郎、
吉住 文孝、岩城 堅太郎、廣重 彰二、武内 秀也、梶山 潔、福澤 謙吾

[4] 特別講演

【16：30～17：30】

司会： 大分赤十字病院 福澤 謙吾

『ロボット支援膵切除術の現状と展望』

東京医科大学 消化器・小児外科学分野教授

永川 裕一 先生

[5] 次回当番施設代表挨拶

大分県立病院

宇都宮 徹

[6] 閉会挨拶

大分赤十字病院

福澤 謙吾

※1. 一般演題は、発表時間 5分、討論 3分 時間厳守でお願いします。

※2. 抄録は演題名、所属（所属が異なれば改行）、発表者、共同発表者、抄録本文の順に邦文ワープロ
（フォント 10.5 MS 明朝、1行 25字詰 16行※16行には演題名・所属・発表者含む）で記入して下さい。

・発表者及び共同発表者は日本臨床外科学会会員に限りますので、未入会者は記載しないでください。

・提出先：大分県外科医会事務局 (gekaikai@oita-u.ac.jp) にメールにてご提出下さい。

・提出期限：例会終了後 1ヶ月以内

※3. 本会は日本医師会生涯教育制度適合学会に指定されています。

